

平成29年3月期連結決算 及び 平成30年3月期連結業績予想(IFRS)ハイライト

(単位: 億円)

経営成績	当期 平成29年3月期	前期 平成28年3月期	前期比	
			増減額	増減率(%)
収益	43,640	47,597	△ 3,957	△ 8.3
売上総利益	7,193	7,266	△ 73	△ 1.0
販売費及び一般管理費	△ 5,390	△ 5,660	270	
有価証券損益	650	932	△ 282	
固定資産評価損益	△ 57	△ 890	833	
固定資産処分損益	110	△ 117	227	
雑損益	98	△ 321	419	
利息収支	△ 221	△ 194	△ 27	
受取配当金	519	547	△ 28	
持分法による投資損益	1,706	△ 1,320	3,026	
法人所得税前利益	4,608	243	4,365	-
法人所得税	△ 1,347	△ 912	△ 435	
非支配持分帰属当期利益(損失)	△ 200	△ 165	△ 35	
当期利益(損失) (親会社の所有者に帰属)	3,061	△ 834	3,895	-
当期包括利益 (親会社の所有者に帰属)	5,030	△ 6,075	11,105	-
EBITDA(※1)	5,961	3,364	2,597	77.2

主な増減要因
【収益】 エネルギー: 取扱数量減少、原油・ガス価格下落 生活産業: 取扱数量減少、為替 化学品: 取扱数量減少、価格下落
【売上総利益】 エネルギー: 原油・ガス価格下落、為替 米州: Novus メチオニン価格下落、為替 金属資源: MCH 石炭価格上昇、豪州鉄鉱石事業 鉄鉱石価格上昇
【販売費及び一般管理費】 為替変動の影響等
【有価証券損益】 持分法適用会社Simsの区分変更に伴う利益 IHH株式一部売却 (前期 Mitsui & Co., LNG Investment解散に伴う為替換算の影響による利益)
【固定資産評価損益】 小口の集積 (前期 MCH 豪州石炭減損損失) (前期 ミシエールオイル・ガス(イーグルフォード、マーセラス)減損損失)
【固定資産処分損益】 国内ビルの売却益 (前期 MEPME 固定資産売却損、国内ビルの売却益)
【雑損益】 IPP取得価格調整金受領(前期 探鉱費用)
【利息収支】 前期と同水準
【受取配当金】 前期と同水準
【持分法による投資損益】 増加: Valepar: 外貨建負債評価益、鉄鉱石価格上昇 (前期 Acrux 長期銅価格見直しによる減損損失) (前期 JAL-MIMI LNGプロジェクト開発計画見直しによる減損損失) (前期 IPP事業 電力価格低迷・一部発電所老朽化による減損損失) (前期 MLCC チリ銅鉱山事業 長期銅価格他見直しによる減損損失)

オペレーティング・セグメント情報(※2)	<EBITDA>		
	当期	前期	増減
鉄鋼製品	95	109	△ 14
金属資源	1,736	△ 938	2,674
機械・インフラ	727	292	435
化学品	388	325	63
エネルギー	1,642	2,101	△ 459
生活産業	307	75	232
次世代・機能推進	53	125	△ 72
米州	453	694	△ 241
欧州・中東・アフリカ	34	53	△ 19
アジア・大洋州	590	409	181
合計	6,025	3,245	2,780
その他及び調整・消去	△ 64	119	△ 183
連結合計	5,961	3,364	2,597

<当期利益(損失)(親会社の所有者に帰属)>			
当期	前期	増減	主な増減要因
69	63	6	
1,380	△ 1,625	3,005	・前期 Acrux 長期銅価格見直しによる減損損失 ・Valepar 外貨建負債評価益、鉄鉱石価格上昇
621	183	438	・前期 IPP事業 電力価格低迷等による減損損失 ・伯ガス配給事業持分増加
155	186	△ 31	・前期 基礎化学品関連事業 持分売却益 ・米国メタノール事業 通期収益貢献開始
326	△ 39	365	・前期 JAL-MIMI LNGプロジェクトでの減損損失 ・前期 ミシエールオイル・ガス減損損失
218	△ 149	367	・前期 Multigrain関連損失(暖策、固定資産減損他) ・IHH株式一部売却
135	161	△ 26	・Hutchison China MediTech株式 公正価値評価益減少
251	283	△ 32	・Novus メチオニン価格下落
19	35	△ 16	
381	116	265	・豪州石炭事業・豪州鉄鉱石生産事業の持分業績増 ・豪州風力発電事業会社売却益
3,555	△ 786	4,341	
△ 494	△ 48	△ 446	
3,061	△ 834	3,895	

平成30年3月期年間業績予想	平成30年3月期 予想	平成29年3月期 実績
売上総利益	7,700	7,193
販売費及び一般管理費	△ 5,700	△ 5,390
有価証券・固定資産関係損益等	300	801
利息収支	△ 300	△ 221
受取配当金	600	519
持分法による投資損益	2,200	1,706
法人所得税前利益	4,800	4,608
法人所得税	△ 1,400	△ 1,347
非支配持分帰属当期利益(損失)	△ 200	△ 200
当期利益(損失) (親会社の所有者に帰属)	3,200	3,061
基礎営業 キャッシュ・フロー(※3)	5,000	4,948

一株あたりの配当金(円)	中間	期末	年間	配当性向
前期実績 (平成28年3月期)	32.00	32.00	64.00	-
当期(案)	25.00	30.00	55.00	32.1%
来期予想 (平成30年3月期)	30.00	30.00	60.00	33.1%

財政状態	平成29年 3月末	平成28年 3月末	増減
総資産	115,010	109,105	5,905
親会社の所有者に帰属する持分	37,322	33,797	3,525
有利子負債 (現預金等控除後)	32,821	32,150	671
ネットDER(倍)	0.88	0.95	△ 0.07

【総資産】
取扱増加に伴う営業債権及びその他の債権や棚卸資産の増加により流動資産が増加。新規投資により持分法適用会社に対する投資が、また公正価値増加によりその他の投資が増加。

【親会社の所有者に帰属する持分】
利益剰余金増加に加え、FVTOCI金融資産が増加。

キャッシュ・フロー	当期	前期
営業活動	4,042	5,870
投資活動	△ 3,533	△ 4,081
(フリーキャッシュ・フロー)	509	1,789
財務活動	△ 503	△ 505
基礎営業 キャッシュ・フロー(※3)	4,948	4,717

(注) 本資料における業績予想や将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手している情報及び本資料発表日現在における将来の業績に影響を与える不確実な要因に関わる仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、決算短信18ページの(2)平成30年3月期連結業績予想を、将来に関する記述に係る注意事項については21ページの4.その他の情報【注意事項】をご覧ください。

<参考> 主要指標推移	当期	前期	変動幅
為替 (円/米 ^{ドル} : 期中平均)	108.89	119.99	△ 11.10
為替 (円/豪 ^{ドル} : 期中平均)	81.75	88.24	△ 6.49
金利 (円TIBOR3M平均)	0.06	0.16	△ 0.10
金利 (米 ^{ドル} LIBOR3M平均)	0.87	0.42	0.45
当社連結油価 (米 ^{ドル} /bbl)	\$44/bbl	\$53/bbl	△\$9/bbl
為替 (円/米 ^{ドル} : 期末レート)	112.19	112.68	△ 0.49
日経平均 (円: 期末終値)	18,909.26	16,758.67	2,150.59

(注)
※1 売上総利益 + 販売費及び一般管理費 + 受取配当金 + 持分法による投資損益 + 減価償却費及び無形資産等償却費

※2 当連結会計年度より、生活産業セグメントの食糧及び食品事業の一部を化学品セグメントに、また、米州セグメントの一部を生活産業セグメントに移管しております。この変更に伴い、前年同期のオペレーティング・セグメント情報を修正再表示しております。

※3 営業活動によるキャッシュ・フロー - 営業活動に係る資産・負債の増減によるキャッシュ・フロー